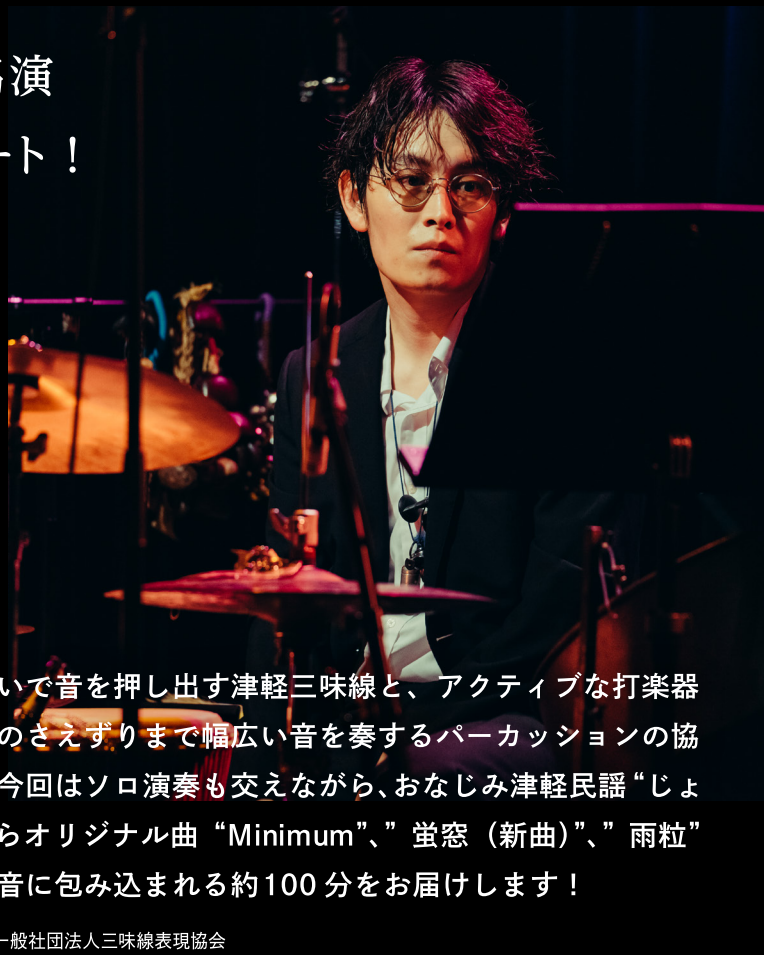


岩田桃楠 × 佐野幹仁ライブ@武相荘 冬

現代津軽三味線とパーカッションの協演

2022年12月4日(日)15:00スタート!



鮮やかな撥使いで音を押し出す津軽三味線と、アクティブな打楽器から繊細な鳥のさえずりまで幅広い音を奏するパーカッションの協演の第二弾。今回はソロ演奏も交えながら、おなじみ津軽民謡“じょんがら節”からオリジナル曲“Minimum”、“蛍窓(新曲)”、“雨粒”など、豊かな音に包み込まれる約100分をお届けします!

Photo 伊藤滉祐 © 一般社団法人三味線表現協会

2022年12月4日(日)15:00—17:00(開場14:30/途中休憩あり)

会場: 旧白洲邸 武相荘 能ヶ谷ラウンジ

チケット: 6,600円(税込) 全席自由

アフターライブディナー: 5,500円(税込) 定員20名 ※要別途申込

詳細・お申し込み方法

武相荘ホームページをご覧ください。

<https://buaiso.com>

◆イベント専用窓口

TEL.090-4367-9708 (平日10:00—17:00)

岩田桃楠 (いわたももくす)

三味線奏者。1993年生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。

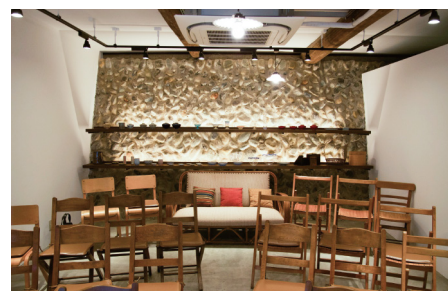
9歳で津軽三味線の音に感電。演奏活動は国内、海外問わず多数。2019年アルバム Shamisen Tokyo リリース。2021年一般社団法人三味線表現協会設立、現代若手三味線奏者を集めた三味線公演 Shamisen Collection2021 を表参道ヒルズで開催、自作の三味線協奏曲ロイヤルチェンバーオーケストラと初演。2022年 Shamisen Collection 2022- 夏 - をコットンクラブで開催。クロスオーバーで自由な発想を武器に現代の三味線の在り方を追求する。

佐野幹仁 (さのみきひと)

パーカッショニスト。東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。

これまでに打楽器を茶屋克彦、中山航介、藤本隆文、杉山智恵子の各氏に師事。

LA SEÑAS、LA SEÑAS COLECTIVO、パノラマスティールオーケストラ、ゴーシュなど多数の楽団に所属。打楽器と自分自身を愛する音楽家。



能ヶ谷ラウンジ (コンサート会場)



白洲次郎のガレージ・展示中のクラシックカー PAIGE